2024年度　学校評価　高校　　()は昨年度の評価

分野	重点目標	成果と課題	生徒　評価	保護者　評価	改善策
学校運営	・全教職員で力を合わせて特色ある活気ある学校づくり ・スピード感のある学校改革の推進 ・国際交流プログラムの継続的実施と効果の検証	＜成果＞ ・本校の教育方針や学校改革の取り組みに関して保護者から一定の評価を得ることができている ・学園の海外研修を含めた異文化コミュニケーションなどが、活発に行動する機会として生徒から評価されている ＜課題＞ ・保護者と比較して生徒の教育方針への理解が低く、教員全体で学校づくりとスピード感のある学校改革推進への意識を高めていく必要がある	3(2.8)	3.3(3.0)	・保護者に対して、改革の進捗を迅速にフィードバックし、改善点を即座に反映する ・生徒の反応に対して内省し、特色ある学校づくりに向け、学校改革を進める
学習指導	・文武両道の確立と学力の品質保障 ・魅力ある授業の推進と教員の専門力向上 ・習熟度別学級編成の定着と発展 ・土曜講座の充実と発展 ・ICT活用による指導方法の活性化	＜成果＞ ・意欲的に学習している生徒が昨年度よりも増加し、家庭学習や提出物をしっかり行う習慣がついてきているように考えられる ＜課題＞ ・生徒一人ひとりの個性に合わせた教育の実践を保護者は求めているため、そのための体制確立が求められる ・「学力や考える力がついている」と答える生徒がやや少なく、学習できる生徒、できない生徒の差が大きく開いている	3(2.9)	3.2(2.9)	・生徒の習熟度に応じて柔軟にクラスを編成し、保護者が求めている個々の生徒へのきめ細かな学習ニーズに対応していく ・教員の専門力の向上をより一層計り、生徒が自ら学力・考え方がついたと実感できる授業を展開する ・生徒の学習のニーズに合わせた個別指導のあり方を引き続き研究する
クラス指導	・授業の参加態度の確立と授業規律の徹底 ・規律ある学校生活の定着と維持 ・クラス活動と学校行事の活性化	＜成果＞ ・友人との良好な関係作りを行うことができていると答える生徒が多く、学校が楽しいと実感していることが見受けられる ＜課題＞ ・質の高い学習環境の確保を保護者は求めており、より一層授業参加態度の確立と授業規律の徹底が必要となる	3.3(3.3)	3.3(3.1)	・授業規律としてチャイム着席や挨拶を徹底し、落ち着いた学習環境を提供する ・生徒間で際のない指導を行い、より良いクラス環境を目指していく必要がある。
生活指導	・統一した生徒指導 ・基本的生活習慣の確立と定着 ・規範意識の向上と継続的な指導 ・いじめ防止 ・SNSの誹謗中傷防止と情報リテラシー教育 ・生徒会活動、委員会活動の計画的な推進	＜成果＞ ・昨年度より評価が高くなっており、継続的な指導のもと、生徒の規範意識の向上と基本的生活習慣を身に付けることができている ＜課題＞ ・生徒に寄り添った支援体制の構築が引き続き必要となる ・頭髪や身だしなみ等まだ指導が行き届かない部分があるので、統一した生徒指導を引き続き職員全体で行っていく必要がある	3.6(3.5)	3.4(3.3)	・生徒や保護者が気軽に相談できるカウンセリング体制を整える。 ・生活指導に関して、引き続き一貫して取り組み、いじめにつながりやすいSNSの指導も学校一丸となって取り組む必要がある
進路指導	・内部進学率の向上 ・的確な情報・資料の提供と進路指導のサポート ・難関学科専攻対策の実施 ・中高大連携の充実 ・キャリア教育の推進	＜成果＞ ・昨年度よりも評価が向上している。適切に進路指導が行われていることが見受けられ、各教員の丁寧な指導が生徒に評価されている ＜課題＞ ・付属推薦を意識した進路指導のより一層の充実を保護者から求められている	3.3(3,1)	3.3(3.0)	・保護者にも付属推薦入学で進学した卒業生の体験談を共有し、付属推薦のメリットを具体的にイメージしてもらう ・生徒が自分の進路を真剣に考えられるよう適切な指導をし、進路に関する情報を逐一共有していく
特別活動	・生徒会活動、委員会活動の計画的な推進 ・部活動の活性化とリーダーシップ育成 ・地域住民との対話・ボランティア活動の推進	＜成果＞ ・委員会活動の評価が向上しており、校内で特別活動に精力的に取り組む生徒が多くみられた ＜課題＞ ・保護者に対して、より生徒会・委員会活動の内容の共有を図っていく機会が求められる ・地域との関係が希薄な状態で、対話やボランティア活動にあまり参加できていない	3.1(3.1)	3.1(3.0)	・保護者に対しては、定期的に活動報告を行い、生徒にも活動内容を共有する ・部活動、委員会・クラス係への仕事をより意欲的取り組めるよう指導し、ボランティア活動や地域住民との交流する機会をもっと取り入れ、地域から愛される学校作りを推進する必要がある